

大学開学50周年、学園創立110周年

新しい歴史の幕開け



「明徳館」が加わった広島経済大学の全景

◆半世紀にわたる改革と挑戦

昭和42年、中四国地方で唯一の経済専門大学として開学した広島経済大学は、以来50年におよび、地域と社会、文化を支える人材を育成してきた。開学時の経済学部経済学科の1学科・入学定員150人から、昭和49年の経営学科の設置を経て、現在は5学科・入学定員850人へと発展し、大学院経済学研究科には博士前期・後期課程も設置。経済学部の教育研究拠点として、西日本の

中四国地方で唯一の経済専門大学として開学した広島経済大学は、以来50年におよび、地域と社会、文化を支える人材を育成してきた。開学時の経済学部経済学科の1学科・入学定員150人から、昭和49年の経営学科の設置を経て、現在は5学科・入学定員850人へと発展し、大学院経済学研究科には博士前期・後期課程も設置。経済学部の教育研究拠点として、西日本の



■学長就任挨拶

開学50周年、学園創立110周年を迎える節目の年に学長職を拝命いたしました。学園および広島経済大学の基礎を築き上げ、発展に尽力された校祖石田米助翁をはじめ、歴代理事の方々や諸先輩方、そして教職員のみなさまに敬意を表したいと思います。

昨年度は「開学50周年記念誌」の編集委員長を務め、本学の50年の歩みをじっくりと振り返る機会を得ました。そのなかで、先人たちの「節目節目での的確な意思決定」「新しいことに大胆に取り組む進取の気象」「建学の精神」「和を以て貴しと為す」を実践する教職員間の良好なチームワークなどが、本学の今日の隆盛につながっていることを改めて感じるとともに、大学の未来を担う学長としての責任の重さを痛感しました。先人たちの思いを受け継ぎ、全力で責務遂行に邁進いたします。

■これまでの改革の原点と未来への方向性

本学では、平成18年度より「ゼロから立ち上げる」「興動人の育成」を教育目的に掲げてユニークな興動教育プログラムを稼働し、「人間力」の育成に一層力を注ぎました。また、平成25年には、「定員確保よりも学力優先」を入試の基本方針とし「戦略的定員割れ」に踏み切るとともに、学生のポテンシャルを引き出すための「勉強させる仕組み作り」を主眼とした様々な教育改革に着手しました。

こうした10年にわたる取り組みのなかで、知識・技能、論理的思考力のような「知力」、困難に立ち向かうチャレンジ精神や相手への思いやり、自分の思いを他者に伝える「プレゼンテーション能力」が、学生がバランスよく磨くことができる本学独自の教育システムが確立されました。

ここに至り、受講態度の向上、出席率の向上、単位修得数の増加など、学生の勉学姿勢には目立って改善が見られます。また、落ち込んだ入学者数も一昨年度から増加に転じ、さらに中四国の「大学ブランド・イメージ調査」(日経BP社)ではビジネスパーソンへのアンケート調査で「昨年度と2年連続してトップ10入りを果たしました(6面参照)。これまで実施してきた様々な施策に対する確かな手応えが感じられます。

これからの入試改革の基、本方針を堅持し、「愛情あ

小谷新学長からのメッセージ 「オンリーワンの大学であり続けるために」

「待ったなし」の状況になるなど、大学を取り巻く環境は、今大きく変わろうとしています。

50年先、100年先にも社会から求められる大学であり続けるためには、大学の教育・研究の場にあふわしい中長期的な視点に立った意思決定を行うと同時に、必要に応じてスピード感のある判断や行動を柔軟かつ的確に行っていくことが必要です。

劇的な変化を遂げていく現代社会をたくましく生き抜いていくための揺るぎない実力を学生が身につけていけるよう、本学の行動指針である「Be Student oriented」(すべてが学生のために)を胸に、全教職員が一丸となって引き続き支援していきます。

これからの広島経済大学にご期待ください。

中四国地方で唯一の経済専門大学として開学した本学は、特色ある教育を推進するオンリーワンの大学であり続けるために、興動教育プログラムをはじめとしたさまざまな改革に取り組んできた。ここではその歩みを紹介する。また、本年4月1日付けで新学長に就任した小谷幸生教授に、大学の未来を見据えた新しい一歩への熱い思いを聞いた。

重視し、学生の自主性と可能性を引き出し、地域や国際社会とつながりながら学生一人ひとりが「成し遂げる」体験を獲得し、生涯にわたって成長を続けられる基盤を確立することを目的としている。

平成20年の経済産業省「体系的な社会人基礎力育成・評価システム構築事業」に採用されている。

また、平成25年には、教育の質保証への社会的な要請の高まりを受けて、入試の合格ラインを大幅に引き上げる入試改革を断行するとともに、高くなったハ

ドルを突破した学生に対して、より行き届いた教育を行うための大幅な教育改革が実施に移された。

そして、開学50周年を迎えるにあたり、主体的に学び、創造力と表現力を高めるためのアカデミック・コモンズ「明徳館」が昨年12月に完成した。これで知力

を深める「図書館」、実践によって人間力を磨く「興動館」と、本学の人材目標である「興動人」に必要な3つの力を養成する施設が整い、また新しい本学の歴史が刻まれていく。

※国際地域経済学科は平成23年に募集停止

新学長に小谷幸生教授が 新学部長に柳川和優教授が就任

大学開学50周年 新たな飛躍へ

広島経済大学
報

発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
ホームページhttp://www.hue.ac.jp/

- 2面 平成28年度興動館プロジェクト活動を振り返る
- 3面 ジョイアリニユーアルオープン
- 4面 平成28年度学位記授与式挙行
- 5面 平成28年度主な就職先一覧
- 6面 平成29年度入学試験結果／経大の凄い人特集

小谷 幸生 学長 略歴

- 昭和49年3月 東京大学経済学部経済学科卒業
- 昭和49年4月 株式会社 三菱銀行入行
(現 株式会社 三菱東京UFJ銀行)
- 昭和54年6月 The University of Chicago Graduate School of Business (シカゴ大学経営大学院) 卒業
- 平成17年4月 広島経済大学経済学部経営学科教授
- 平成25年4月 広島経済大学経済学部長
- 学位 MBA (経営学修士)
(シカゴ大学経営大学院)
- 専門 会計学 (管理会計、経営分析)



柳川 和優 学部長 略歴

- 昭和57年3月 広島大学教育学部体育科卒業
- 昭和57年4月 広島市立市営古島屋内プール
(広島市体育振興事業団) 入職
- 昭和59年4月 広島経済大学助手
- 昭和60年4月 広島経済大学講師
- 平成5年4月 広島経済大学助教授
- 平成14年4月 広島経済大学教授
- 平成15年4月 広島経済大学教務部長
(平成16年4月から学務センター部長)
- 平成25年4月 広島経済大学 学務センター部長
- 学位 博士 (教育学) (広島大学)
- 専門 運動生理学

平成28年度

興動館プロジェクト
活動を振り返る

宮島の魅力を発信し隊学生プロジェクト



線、若者目線で発掘し、発信する活動を行っている。宮島を定期的に訪れ、観光資源を調査した内容を盛り込んだ観光冊子「宮島ナビ vol.1」を発行。また、「成風館」で開催された「宮島の新たな魅力を学生目加した。」

広島ハワイ文化交流プロジェクト



広島とハワイのつながりを強化し、若者が世界に飛び出すきっかけ作りを目的とし活動している。ハワイで広島の文化を伝えるイベントを実施。企業の協力のもと、お好み焼きを販売。地元新聞社にも取り上げられ、活動内容を広くハワイに広めることができた。

東北支援プロジェクト



東日本大震災から6年。「希薄になってきている震災への意識を風化させない」「東北の方々に笑顔にすること」を目的としている。想いを届ける本の出版やラジオ放送を通年で行ったほか、広島県内の小学校で出前授業を行うなど、東北の今を伝える活動が続いている。

食育推進プロジェクト



現代の学生は、健康の源である食に関する関心の度合いが薄れている。そこで、学生食堂と協力して旬の食材を使った日替わりランチの考案・販売や、和食料理教室の開催などを通して、学生の食育を推進していくことを目的に活動している。

サクセスストーリー出版プロジェクト



人間力のある企業のトップリーダーやその道のプロフェッショナルの方に成功秘話や考え方をインタビューし、内容をまとめて出版・販売を行う活動をしている。今年度中の第5作目完成を目標とし、インタビューに向けて準備を進めている。

若旅促進プロジェクト



若者に旅の魅力を感じてもらおうと同時に、観光客を増加させることによって地域振興に貢献することを目的としている。昨年度は日韓学生の文化交流を目的とした旅行を実施。韓国や対馬を巡り朝鮮通信使の歴史に触れ、嶺南大学（韓国）、長崎国際大学の学生たちと交流を深めた。

随想

焼き物に全く関心のない私に、ふと立ち寄ったデパートの作陶個展で、個展作家の作でない、白地の茶碗に、足と目と心が釘付けになる。両の手で包み込みたくなると、あの至福のひと時が、40年後の今も鮮やかに蘇る。

わたるが、29歳で京都の東山窯の工場長に就き、33歳の時、乞われて北大路魯山人の星岡窯の責任者となる。36歳の時、名古屋で魯山人と二人きり、小振りの筍絵が大小2本・「志野筍絵茶碗・玉川」に直接触れる幸運に恵まれる。荒川の確かな目は、茶碗の高台に付いた飯粒大の赤い土を見逃さなかった。「志野は瀬戸で焼かれた」との定説に疑念を抱くが、魯山人は、さほど意に介さなかった。その夜、寝付けず思い巡らすうち、美濃の山中を山越えしての帰り道、織部の破片を拾ったことを思い出す。

「縁に随う」

定説を覆す大発見と、魯山人は更に発掘を促し、やがて公表に踏み出す。しかし、新聞記事や魯山人発行の月刊誌「星岡」で、古志野発見を自らに帰す魯山人の心なさに、星岡窯を辞し、独立を決意する。

人生を捧げる船出だった。製法は途絶え、頼みは自ら途切れそうな偶然の糸が、どうにか細くつながり陶片



経済学科 高倉 文年 教授

その後も苦陶・研鑽の日々を重ね、昭和30年志野と瀬戸黒で人間国宝、77歳で文化勲章を受章と、芸術家として最高の高みを究め、昭和60年、91歳で故郷美濃の土に還る。危うくも人生を捧げる船出だった。製法は途絶え、頼みは自ら途切れそうな偶然の糸が、どうにか細くつながり陶片

発見に至った経緯に、不思議な「縁」を感じた荒川は、数々の桃山の名陶を世に送り出した牟田洞古窯跡の陶片発見の場所に「随縁」と刻んだ碑を建て、縁に随った。10年ほど前、念願叶って荒川豊蔵資料館を訪ねた。資料館を見下ろす陶房跡は通常立入禁止。幸運にもお弟子さんが清掃中で、記念碑の「随縁」の二文字に優しく手で触れる感動の対面ができた。これも、「縁」であろうか。叶うことなら、淡い紅色に包まれた、あの40年前の荒川志野に逢いたい。敬称略

中高生の夢・笑顔実現!!プロジェクト



学校から足が遠のいている児童・生徒を対象として、気軽に参加できるイベントを通じて夢や目標を持つってもらう「きっかけ」づくりを目指している。運動会や工作など年6回のイベントを実施。笑顔の絶えないイベントを企画することができた。

動物のかけがえない命を守るプロジェクト



平成28年度に達成された広島県の犬猫の殺処分ゼロを持続させていくために、人と動物が良好な関係を築きながら共生できる社会の実現を目指している。ボランティア活動やチャリティイベントへの参加、パネル展の実施のほか、他団体との交流を行った。

リトルマーメイド

スペシャルオープン

4/1開店



行列に並ぶ学生たち

平成29年1月17日、明徳館5階のカフェ「リトルマーメイド」が限定6日間のスペシャルオープンの初日を迎えた。4月からの正式な開店を前に、この春卒業した4年次生にもぜひ利用してほしいという想いから実施された特別な先行オープンとなった。期待に胸を膨らませた学生たちは、開放的なカフェでくつろぎながら、焼き立てのパンを選んでいった。休憩時間やランチタイムには行列ができ、閉店時刻前には予定していたパンが全て完売してしまうほど、スペシャルオープンは大盛況であった。「焼き立てのパンの匂いに惹かれてきた」「学内にカフェができてうれし」など学生からは早くもお気に入りの場所になっているようだ。



4月からはここで、楽しそうに談笑している様子を見ることができるよう。

営業時間	
平日	10:30 ~ 17:00
休業日	
土曜、日曜、祝日、大学休業日、学生休暇中	
オープン日	
平成29年4月1日	

学生FDプロジェクト



学生と教職員が連携し、大学をより良くしていく活動を行っている。学生と教職員が気軽に話しをする場「しゃべり場」を3回開催。また、中国地方のFD活動を行っている学生団体を「成風館」に招待し、交流会を実施するなど積極的に意見交換を行った。

太田川キレイプロジェクト



太田川を心地よく利用してもらい、愛着を深めてもらうことを通じて、環境問題に興味関心を持ってもらうことを目的に清掃活動を行っている。本川一斉清掃では累計100名が参加し、多くのゴミを収集した。清掃を通じて太田川の魅力を伝えることができた。

コミュニティFM放送局運営プロジェクト



本学のメディア情報センター1階のラジオブースを拠点に、地域の情報を届けるFMラジオ放送局。月曜日から金曜日までの生放送番組では著名人の出演を実現させた。その他にも、他大学とコラボレーションした公開イベントを実施するなど積極的に活動を行った。

スポーツによる地域活性化プロジェクト



スポーツの力で広島地域活性化につなげることを目的に活動を行っている。トップス広島が発刊している機関紙「トップスニュース」の記事作成のほか、昨年度は地元の小中学生、中学生を招待したスポーツイベントなどを実施。学内外で多くの方々に楽しんでもらった。

カンボジア国際交流プロジェクト



カンボジアでの教育支援活動などを通じて、子ども達を笑顔にすることを目的に活動している。大手企業と連携した衛生教育活動や、新たに完成した低学年用副読本「SAKURA」を手に現地の25の教育施設や村で授業を実施するなど、活動の幅を大きく広げている。

カフェ運営プロジェクト



興動館にある「HUE cafe Time」の運営を通じて、実践に近いマネジメントを学んでいる。昨年度は庄原で地元の方々と協力し、野菜の収穫を経験。収穫した野菜を使用してメニューを販売した。また、地域の親子に楽しんでもらえるイベントも開催している。

子ども達を守ろうプロジェクト



子ども達が安心して暮らせるまちづくりを目指して活動を行っている。祇園小学校で年間約200日ガイドボランティアを行ったほか、下校安全サポート、夏休みの宿題をお手伝いするイベントなどを開催。昨年度より月1回放課後教室を実施した。

インドネシア国際貢献プロジェクト



フェアトレードを通じて、インドネシアにあるムンドン村の生活水準を向上させることを目的とした活動を行っている。現地の方が作成した伝統的な布「テヌンリリック」を用いた商品についての技術支援や、現地および日本で商品の販売をした。

熊本復興支援プロジェクト



熊本の被災地が、少しでも早く復興できるようにボランティア活動やイベントを継続的にを行い、被災者が安心して暮らせることを目的としている。被災後の様子を広島に伝えることで震災を風化させないよう活動していく。

New World Green Greenプロジェクト



中国の砂漠地帯にある「広島経済大学の森」で植林活動を行うことを目指している。調査と同時に、宮島や祇園地区での清掃活動、温暖化防止活動など環境問題に取り組んでいく。

私のゼミナール 雑感

74 経済学科 一橋 信之 教授

発表が中心！ 疑問が研究の母

ゼミを担当して4年になる。最初に担当した時はどのようなゼミにしようかと随分迷ったが、自分の経験以上のことはできないので、自分が学生時代の時のゼミを思い出してみた。その大学はゼミで有名だったが、ゼミの思い出は、とにかく大変だったことである。毎週のように発表させられた。授業を休んでもゼミの準備をしたこともあった。引き換えに得たものは、3年次で1万字と書いて載せた。現在のシラバスにもそ

てくれという依頼に、その料はどうなっているの」と演習Ⅱ ほか)



もう一つ大切にしたいのは「問題提起」である。これも自分の経験からである。私は、論文を一本書いて

ば何か月間経っても何も書けない。疑問が研究の母である。そこで、ゼミ生には疑問を無理やり作らせてみる。自分では

気づかない疑問を掘り起こすのが私の仕事である。疑問は徹底して砕いていく。

ある学生が、「自分は年金問題をやる」という。あまりにも広すぎるので、二人で砕いてい

たら、最後は「一橋先生の厚生年金保険特別講義（流通・サービス製造、プレゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ ほか）」

武田山まちづくりプロジェクト



大学のすぐ裏にある「武田山」を保全・活用し、地域のまちづくりに寄与する活動を行っている。平成28年8月20日に開催した、広島土砂災害で被害にあわれた方への追悼イベントでは、手作りの竹キャンドル1,000個を灯し、参加者とともに鎮魂の祈りをささげた。

厨房広く 導線スムーズに



リニューアルオープンした「ジョイア」

平成29年3月、学生会館5階の学生食堂「ジョイア」が改修工事を終え、リニューアルオープンした。新しい食堂は、木目を基調とした床や、明るいLEDの照明を設置。厨房もリニューアルし、導線がスムーズになるよう工夫された。席は約240席で、カウンター席が新たに設けられた。また、5階での混雑を減らすために学生会館1階にも券売機が置かれた。今春より、多くの学生や教職員が、楽しめる憩いの空間となるだろう。

ジョイアリニューアルオープン

平成28年度 学位記授与式挙行

学部623名、大学院7名が晴れの巣立ち



卒業生を代表して答辞を述べる保田昌哉さん

平成29年3月17日、上野学園ホール（広島市中区）において、平成28年度学位記授与式が厳粛に執り行われた。

経済学科252名、経営学科221名、ビジネス情報学科53名、メディアビジネス学科46名が学士（経済学）に、スポーツ経営学科51名が学士（スポーツ経営学）に、大学院前期課程7名が修士（経済学）となった。それぞれの学科及び大学院の代表が壇上に上がり、前川学長から学位記を受け取った。同時に教職員免許状授与式も行われ、免許状が授与された。続いて、学業に優れた他学生の模範となった卒業生に学長賞、優秀賞が贈られた。

式辞に立った前川学長は「卒業生、修了生の皆さん、おめでとう。今年の卒業式は広島経済大学の50年の歴史の中でも特に重要な意味を持っています。本学は平成25年に入試改革を行い、定員確保より学力優先という方針を打ち出しました。皆さんは入試改革後、初の卒業生であります。しかし優秀な学業成績を上げたとしてもそれは卒業すれば過去の出来事にすぎません。大切なことは将来どのように成長するかです。最近の世相の目立った傾向は、正直さが失われ不正が横行していることです。この現象は、一番大切なモラルである「正直」が忘れられていることを示しています。社会に出てからも「正直が第一」の精神を忘れずに、また不正に対しては「それはフェアでない」と言う勇気を持って遅く成長してくれ、ことを期待しています」と卒業生を激励。多数の保護者、来賓、教職員が見守る中、卒業生は新たな門出の祝福を受け、式は緊張の中にも和やかな雰囲気うちに終了した。

〔Thanks to 広島経済大学〕 卒業にあたり巣立ちのメッセージ



第50期 学生会役員

【会長】宮本恭光【副会長】岡崎晟弥【副会長】
坪野駿人【財務部長】石村和之【書記部長】滝
本正樹【厚生部長】姫宮慎介【情報部長】北山
七瀬【渉外部長】秦信太郎【文化局局長】横山
諒介【体育局局長】枝折真理【大学祭実行委員
長】尾上晃大



尾仲選手の名前が加わったモニュメント

平成28年12月25日ANAクラウンプラザホテル広島において、横浜DeNAベイスターズに入団が決まった尾仲祐哉選手（平成29年3月経済学科卒・福岡県高松高校出身）の今後の飛躍を願う「尾仲選手を励ます会」が行われた。

広島経済大学と広島経済大学硬式野球部OB会が主催した当会には、教職員など約80名の関係者が集まり、それぞれの言葉で尾仲選手に声をかけ、プロ野球界へのスタートを祝った。また、元プロ野球選手である3名の関係者からも、自らの豊富な経験に基づいた激励の言葉が贈られた。



激励を受ける尾仲選手（左から2番目）

「尾仲選手を励ます会」開催

CIRCLE・INFO!



1部リーグでの 勝利をめざして

女子バスケットボール部

春季リーグ戦と秋季リーグ戦での勝利を目指して練習に励んでいます。2016年の秋季リーグで1部昇格を果たすことができました。

一人ひとりが自分の課題を見つけて技術向上に力を注ぐとともに、それをチームプレーに活かせるように日々の練習に取り組んでいます。試合で強いチームと戦うこともスキルアップのチャンスと考え、試合一つひとつの経験を大切にしています。経験者も多く、ハイレベルな試合ができるのも魅力です。

今後の目標は、1部リーグでさらに勝ち抜いていくこと。また、ボランティアで地域の子どもたちにバスケットボールを教える教室を開くなど、新しいことにも挑戦してみたいと思っています。

練習は週3日なので、アルバイトと両立することもでき、一人暮らしの学生も安心。チームはみんな仲が良く、休日にみんなで遊びに行くこともよくあります。バスケットボールが好きな人、学部・学科の枠を越えて仲間を作りたい人は、ぜひ一度、見学に来てください。

活動日・時間／火曜日・木曜日（17時～20時）、土曜日（10時～13時）
場所／石田記念体育館
活動内容／春季リーグ戦と秋季リーグ戦に向けての練習

サークルニュース

日本学生野球協会 表彰選手

2016年度の日本学生野球協会表彰選手に硬式野球部の山田貴也さん（平成29年3月スポーツ経営学科卒・広島県立広島商業高校出身）が選ばれた。記念の盾を手に入れた山田さんは「とても身が引き締まる思い」と笑顔で話した。



盾を手にする山田貴也さん

です。今後は社会人野球へ舞台を変え、より一層頑張っていきたいと思います」と笑顔で話した。

サークル戦績

アンジュヴィオレ広島 島のトップチームに 登録

女子サッカー部の須賀七折選手（スポーツ経営学科2年・広島県・高陽東高校出身）がアンジュヴィオレ広島の下部組織登録選手としてトップチームに登録された。

本学は、女子サッカーの普及、育成、発展、強化を主な目的としてアンジュヴィオレ広島と交流を図っており、下部組織としても登録されている。

須賀選手の今後の活躍を期待する。



須賀七折選手

須賀選手の今後の活躍を期待する。

女子サッカー部
▽第17回大学女子サッカー地域対抗戦2017（西迫（7位）中国選抜チームとして出場）

陸上競技部
▽東京マラソン2017出場（大下浩平（37位）2時間17分00秒）
○サッカー部
▽第31回デンソーカップチャレンジサッカー刈谷大会（咲翔平（6位）中国四国選抜チームとして出場）

平成 28 年度 主な就職先一覧 (順不同)

農業 株式会社コーポレーション
建設業 株式会社工務店、株式会社カシワバラ・コーポレーション、株式会社九動、広成建設株式会社、佐藤建設工業株式会社、四国ガス産業株式会社、新晃アトモス株式会社、株式会社シネツ、セキスイハイム中国四国株式会社、株式会社ソルコム、中国電設工業株式会社、中石産業株式会社、東亜ハウス株式会社、東建コーポレーション株式会社、東興ジオテック株式会社、株式会社長岡塗装店、日塗株式会社、株式会社増岡組、株式会社よしだ ほか
製造業 朝日アルミニウム株式会社、株式会社アダストリア、株式会社井表記、井辻食産株式会社、株式会社イワサキ、株式会社ウッドワン、株式会社エフエフコ、オタフクソーシーズ株式会社、株式会社オンワード樺山、株式会社システム、株式会社研創、コストキ技術工業株式会社、小橋工業株式会社、株式会社サタケ、山陰アシックス工業株式会社、JFEスチール株式会社、株式会社シマヤ、株式会社新星工業社、新中央工業株式会社、株式会社ダイクレ、大和冷機工業株式会社、田中電機工業株式会社、中国計器工業株式会社、中国精機株式会社、中国電機製造株式会社、株式会社岡精工、テンパール工業株式会社、東邦地下工機株式会社、株式会社東洋シード、東洋シッター株式会社、トヨタ自動車株式会社、株式会社ナイスクラブ、日新製鋼株式会社、日本運搬機械株式会社、日本食研ホールディングス株式会社、株式会社ノエビア、広島アルミニウム工業株式会社、フクダライフテック中国株式会社、福岡ハム株式会社、富士善醤油株式会社、富士高圧フレキシブルホース株式会社、ボエック株式会社、ホーコス株式会社、丸栄物産株式会社、三島食品株式会社、株式会社ナギヤ、ヨシワ工業株式会社 ほか
印刷・同関連業 株式会社ADPLEX、イケダ株式会社、広島印刷株式会社
電気・ガス・熱供給・水道業 四国ガス株式会社、広島ガス株式会社、株式会社水みらい広島
情報通信業 株式会社アスカ、岡山エフエム放送株式会社、株式会社ガリバロダクト、株式会社経営管理センター、株式会社コスモネット、株式会社中国しんきん総合サービス株式会社、株式会社ティー・ツー・クリエティブ株式会社、株式会社フィナン・ドットコム株式会社、株式会社ネットワークシステム、株式会社テクノシステム株式会社、株式会社ビット、富士通東邦ネットワークテクノロジー株式会社、株式会社マイナビ、株式会社ナイツドブレイズ、株式会社横河ソリューションサービス株式会社 ほか
運輸業 ゲイソー・ロジスティクス株式会社、佐川急便株式会社、株式会社シーエックスカーゴ、シモハナ物流株式会社、セノー株式会社、月星海運株式会社、株式会社ユーロロジネット、東ソー物流株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、福山通運株式会社、マツダロジスティクス株式会社、ヤマト運輸株式会社、両備ホールディングス株式会社、株式会社ロジコム ほか
卸売・小売業 株式会社アーヂュ、株式会社アイレクスリテイル、青山商事株式会社、アスカ株式会社、株式会社アステム、株式会社あらた、株式会社アンフィニ広島、E.L.J.ソーラーコーポレーション株式会社、イオンリテール株式会社、株式会社石井事務機センター、いすゞ自動車中国四国株式会社、株式会社イズミ、株式会社インターナカツ、株式会社イービーシー・マート、株式会社エディオン、株式会社エバルス、株式会社エブリイ、株式会社オーエステック、大田鋼管株式会社、株式会社塚本、岡本電機株式会社、岡山システム自動車株式会社、株式会社カイトックス株式会社、株式会社かめや釣具株式会社、株式会社カンガイ、株式会社北浜製作所、株式会社キバ、株式会社キャンストアオペレーション株式会社、株式会社クラタクリエイト、株式会社ゲオホールディングス、株式会社コスモス薬品、小西共和ホールディング株式会社、コネクショ株式会社、コムパス株式会社、株式会社コンクエスト、株式会社コダ車輦、株式会社サンキ、三甲株式会社、三親電材株式会社、サントリービバレッジサービス株式会社、山陽自動車株式会社、四国アルフレッサ株式会社、株式会社ジュンテンドー、シンコー広島株式会社、シンセイ株式会社、新東亜交通株式会社、株式会社新日配薬品、株式会社スズキ自販広島、株式会社スズキ自販松山、株式会社ストライプインターナショナル株式会社、株式会社セイエル、株式会社セブンスター、大黒天物産株式会社、株式会社創産業、株式会社タイーパーッケージ、ダンロップタイヤ中国株式会社、中央工機産業株式会社、中国機材設備株式会社、中国システム株式会社、つばめガス株式会社、株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマー・西日本、DCMダイキ株式会社、株式会社デンソーセルス、テンフィールドファクトリー株式会社、トヨタカローラ広島株式会社、トヨタ部品広島共販株式会社、株式会社ドン・キホーテ、ナイガイグループ、南海放送音響照明株式会社、西日本フード株式会社、株式会社西日本メディカル、日産部品山陽販売株式会社、株式会社ネットヨタ広島株式会社、株式会社ネットヨタ中国株式会社、株式会社ネットヨタ山口株式会社、ハート株式会社、パール金属株式会社、株式会社白菱、株式会社ハニーズ、株式会社ハヤシ、株式会社ハローズ、株式会社ビックカメラ、株式会社ビッグモーター、広島川株式会社、株式会社広島クミアイ燃料、広島トヨベト株式会社、広島日産自動車株式会社、株式会社広島マツダ、株式会社Phats Square Company、株式会社フジ、株式会社フジアグリフーズ、株式会社藤三、富士ゼロックス広島株式会社、株式会社プレハビマ、株式会社ブリヂストンリテールジャパン株式会社、株式会社ボーラ、北辰映電機株式会社、株式会社ホシザキ中国、株式会社ホリアキ株式会社、株式会社マイライフ株式会社、株式会社マックスパル西日本株式会社、株式会社マツモト産業株式会社、株式会社マルナカ、株式会社万寿、宮地電機販売株式会社広島営業所、宮地弘商事株式会社、株式会社メガスポート、株式会社ヤチヨコシステム株式会社、株式会社山産、株式会社やまひろ、山脇製菓株式会社、株式会社ユアーズ、株式会社ユーホー、ユニオンフォレスト株式会社、株式会社ライト電業株式会社、株式会社ラックス株式会社、株式会社理研産業株式会社、株式会社リコージャパン株式会社、株式会社林産、株式会社林産、株式会社渡辺パイプ株式会社 ほか
金融業、保険業 株式会社伊予銀行、SMMオートファイナンス株式会社、愛媛信用金庫、岡山証券株式会社、呉信用金庫、広島県中小企業共済協同組合 (県共済)、株式会社西京銀行、第一生命保険株式会社、東洋証券株式会社、日本海信用金庫、日本生命保険 (相) 広島支社、株式会社プランチ、株式会社広島銀行、広島市信用組合、広島信用金庫、株式会社三井住友銀行、明治安田生命保険 (相)、株式会社山口フィナンシャルグループ、株式会社ゆめカード、愛媛県農業共済組合連合会 ほか
不動産業、物品賃貸業 株式会社アクティオ、株式会社オフィスコーポレーション、住友不動産販売株式会社、大東建設株式会社、株式会社トランタリース広島、日本基準賃貸株式会社、株式会社ニビルサービス、株式会社プランニングサブライ、マツダエース株式会社、株式会社マリモ、株式会社良和ハウス ほか
学術研究、専門・技術サービス業 株式会社野村総合研究所、e・情報プロモーション株式会社、株式会社エム・アール・ピー、株式会社シーエム・エンジニアリング株式会社、株式会社ジェイ・コンプレックス、新日本有限責任監査法人、株式会社ダイエーエンジニアリング株式会社、株式会社エルシー、株式会社電通スポーツパートナーズ、日本賃貸保証株式会社、株式会社ヒロコン、税理士法人広島経営センター、南山田総合会計、リロググループ ほか
宿泊業、飲食サービス業 株式会社あきんどシロ、イズミ・フード・サービス株式会社、株式会社サイキエンタープライズ、株式会社七葉、日本マクドナルド株式会社、株式会社ホットランド大阪、株式会社ホテルニューヒロデン、株式会社ホテル清風館、株式会社リーガロイヤルホテル広島 ほか
その他のサービス業 アースサポート株式会社、株式会社エイ・アイ・エス、株式会社APパートナーズ、株式会社エヌ・アンド・シー、株式会社京屋、株式会社高陽ドルフィン、株式会社サンクリーン広島、株式会社ジエブ、株式会社中国警備保障、株式会社ツルガハマランド株式会社、株式会社都市ビルサービス、西日本リネンサプライ株式会社、株式会社リソースキン、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス、株式会社防長トラベル、株式会社マイキット、ユウベルグループ、NPO法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか
教育・学習支援 アイオ株式会社、学校法人石田学園広島経済大学、中国芸南学園、株式会社5コーポレーション、株式会社ベネッセホールディングス ほか
医療業、保健衛生 医)M.コロン、株式会社エラン、独立行政法人国立病院機構九州グループ、医療法人せのがわ ほか
社会保険、社会福祉、介護事業 株式会社山医福祉グループ医療法人社団ひがひの会、社会保険労務士法人たんばは会、株式会社ニックス、社会福祉法人似鳥学園 ほか
複合サービス事業 越智今治農業協同組合、生活協同組合コープえひめ、庄原農業協同組合、全国農業協同組合連合会 (JA全農)、長門大津農業協同組合、新居浜市農業協同組合、西宇和農業協同組合、広島市農業協同組合、広島中央農業協同組合、広島北部農業協同組合、福山市農業協同組合 ほか
公務 海上保安庁、防衛省陸上自衛隊幹部候補生、防衛省陸上自衛隊自衛官候補生、防衛省海上自衛隊自衛官候補生、宇和島市役所、福山市役所、三原市役所、東京都職員警察事務、広島県公立学校教職員、姫路市消防局、廿日市市消防本部、池田消防本部、広島県警察、愛媛県警察、島根県警察、兵庫県警察 ほか

平成 29 年 3 月 15 日現在

平成 29 年 3 月卒業生の就職率は 3 月 15 日現在 95・4% (就職希望者) となった。平成 29 年 3 月卒業生は、本学が入学の合格ライン引き上げに踏み切った入試改革初年度の学生たちである。入試改革後も、キャリアセンターでは学生一人ひとりに合ったオーダーメイドの就職支援に力を注ぎ、ゼミ教員との連携を図りながら学生のサポートに取り組んできた。

入試改革元年入学の学生たちの就職実績をさらに、平成 27 年度からは 3 年次生全員への個別面談を実施した。就職活動が本格化する前に学生が目指す方向性と現状の把握に努めることで、近年の就職活動時期の変動にも大きな混乱なく対応することができた。

公務員を目指す学生には、学内で年間 108 コマの授業を 1 万円で受講できる公務員養成講座を開講している。さらに、公務員合宿も実施しており、昨年度卒業生の受講者 25 名のうち、16 名が公務員試験に合格し、行政職などへ就職した (※公益財団法人を含む)。

公務員養成講座は 1 年次生から受講可能で、早期から対策を始めることで、難易度の高い行政職への就職を掴むことができる。今後、多くの学生に参加してほしい。

企業と学生の最適なマッチングのために、昨年度は場所を変え、一明徳館」での合同企業説明会を実施した。本学の学生を求めている企業約 300 社、450 名の人事担当者が参加。企業にとっても学生にとっても最適なマッチングの機会を今後も積極的に提供していく。

学内において学生懸賞論文の表彰式が行われた。学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や教員とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場となるように企画されている。審査結果は以下のとおり。

▽最優秀賞 (1 編)
佐藤旭 (経営学科 3 年)
【論文科目】IFRS 適用が会計数値に与える影響 | 業界全体に生じる差異と業種別の傾向について | (指導教員・森脇敏雄)

▽優秀賞 (2 編)
川上拓哉 (ビジネス情報学科 3 年)、藤村雄偉 (ビジネス情報学科 3 年)、小川郁生 (ビジネス情報学科 3 年)

学長表彰者
アースサポート株式会社、エイ・アイ・エス株式会社、AP パートナーズ株式会社、エヌ・アンド・シー株式会社、京屋株式会社、高陽ドルフィン株式会社、サンクリーン広島株式会社、ジエブ株式会社、中国警備保障株式会社、ツルガハマランド株式会社、都市ビルサービス株式会社、西日本リネンサプライ株式会社、リソースキン株式会社、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス株式会社、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス株式会社、株式会社防長トラベル株式会社、株式会社マイキット株式会社、ユウベルグループ、NPO 法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか

学部長表彰者
アースサポート株式会社、エイ・アイ・エス株式会社、AP パートナーズ株式会社、エヌ・アンド・シー株式会社、京屋株式会社、高陽ドルフィン株式会社、サンクリーン広島株式会社、ジエブ株式会社、中国警備保障株式会社、ツルガハマランド株式会社、都市ビルサービス株式会社、西日本リネンサプライ株式会社、リソースキン株式会社、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス株式会社、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス株式会社、株式会社防長トラベル株式会社、株式会社マイキット株式会社、ユウベルグループ、NPO 法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか



「明徳館」で実施された学内合同企業説明会の様子

入試改革元年入学の学生たちの就職実績をさらに、平成 27 年度からは 3 年次生全員への個別面談を実施した。就職活動が本格化する前に学生が目指す方向性と現状の把握に努めることで、近年の就職活動時期の変動にも大きな混乱なく対応することができた。

公務員を目指す学生には、学内で年間 108 コマの授業を 1 万円で受講できる公務員養成講座を開講している。さらに、公務員合宿も実施しており、昨年度卒業生の受講者 25 名のうち、16 名が公務員試験に合格し、行政職などへ就職した (※公益財団法人を含む)。

公務員養成講座は 1 年次生から受講可能で、早期から対策を始めることで、難易度の高い行政職への就職を掴むことができる。今後、多くの学生に参加してほしい。

企業と学生の最適なマッチングのために、昨年度は場所を変え、一明徳館」での合同企業説明会を実施した。本学の学生を求めている企業約 300 社、450 名の人事担当者が参加。企業にとっても学生にとっても最適なマッチングの機会を今後も積極的に提供していく。

学内において学生懸賞論文の表彰式が行われた。学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や教員とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場となるように企画されている。審査結果は以下のとおり。

▽最優秀賞 (1 編)
佐藤旭 (経営学科 3 年)
【論文科目】IFRS 適用が会計数値に与える影響 | 業界全体に生じる差異と業種別の傾向について | (指導教員・森脇敏雄)

▽優秀賞 (2 編)
川上拓哉 (ビジネス情報学科 3 年)、藤村雄偉 (ビジネス情報学科 3 年)、小川郁生 (ビジネス情報学科 3 年)

学長表彰者
アースサポート株式会社、エイ・アイ・エス株式会社、AP パートナーズ株式会社、エヌ・アンド・シー株式会社、京屋株式会社、高陽ドルフィン株式会社、サンクリーン広島株式会社、ジエブ株式会社、中国警備保障株式会社、ツルガハマランド株式会社、都市ビルサービス株式会社、西日本リネンサプライ株式会社、リソースキン株式会社、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス株式会社、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス株式会社、株式会社防長トラベル株式会社、株式会社マイキット株式会社、ユウベルグループ、NPO 法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか

学部長表彰者
アースサポート株式会社、エイ・アイ・エス株式会社、AP パートナーズ株式会社、エヌ・アンド・シー株式会社、京屋株式会社、高陽ドルフィン株式会社、サンクリーン広島株式会社、ジエブ株式会社、中国警備保障株式会社、ツルガハマランド株式会社、都市ビルサービス株式会社、西日本リネンサプライ株式会社、リソースキン株式会社、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス株式会社、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス株式会社、株式会社防長トラベル株式会社、株式会社マイキット株式会社、ユウベルグループ、NPO 法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか

手厚い個別支援のさらなる強化で「学び」と「就職」をつなぐ

入試改革元年入学の学生たちの就職実績

さらなる個別支援の強化を目指し、平成 27 年度からは 3 年次生全員への個別面談を実施した。就職活動が本格化する前に学生が目指す方向性と現状の把握に努めることで、近年の就職活動時期の変動にも大きな混乱なく対応することができた。

公務員を目指す学生には、学内で年間 108 コマの授業を 1 万円で受講できる公務員養成講座を開講している。さらに、公務員合宿も実施しており、昨年度卒業生の受講者 25 名のうち、16 名が公務員試験に合格し、行政職などへ就職した (※公益財団法人を含む)。

公務員養成講座は 1 年次生から受講可能で、早期から対策を始めることで、難易度の高い行政職への就職を掴むことができる。今後、多くの学生に参加してほしい。

企業と学生の最適なマッチングのために、昨年度は場所を変え、一明徳館」での合同企業説明会を実施した。本学の学生を求めている企業約 300 社、450 名の人事担当者が参加。企業にとっても学生にとっても最適なマッチングの機会を今後も積極的に提供していく。

学内において学生懸賞論文の表彰式が行われた。学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や教員とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場となるように企画されている。審査結果は以下のとおり。

▽最優秀賞 (1 編)
佐藤旭 (経営学科 3 年)
【論文科目】IFRS 適用が会計数値に与える影響 | 業界全体に生じる差異と業種別の傾向について | (指導教員・森脇敏雄)

▽優秀賞 (2 編)
川上拓哉 (ビジネス情報学科 3 年)、藤村雄偉 (ビジネス情報学科 3 年)、小川郁生 (ビジネス情報学科 3 年)

学長表彰者
アースサポート株式会社、エイ・アイ・エス株式会社、AP パートナーズ株式会社、エヌ・アンド・シー株式会社、京屋株式会社、高陽ドルフィン株式会社、サンクリーン広島株式会社、ジエブ株式会社、中国警備保障株式会社、ツルガハマランド株式会社、都市ビルサービス株式会社、西日本リネンサプライ株式会社、リソースキン株式会社、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス株式会社、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス株式会社、株式会社防長トラベル株式会社、株式会社マイキット株式会社、ユウベルグループ、NPO 法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか

学部長表彰者
アースサポート株式会社、エイ・アイ・エス株式会社、AP パートナーズ株式会社、エヌ・アンド・シー株式会社、京屋株式会社、高陽ドルフィン株式会社、サンクリーン広島株式会社、ジエブ株式会社、中国警備保障株式会社、ツルガハマランド株式会社、都市ビルサービス株式会社、西日本リネンサプライ株式会社、リソースキン株式会社、一般財団法人日本モーターポート競走会、株式会社ネオキャリア、株式会社パシフィックボイス株式会社、株式会社速達太郎本部、広島総務サービス株式会社、広島総合警備保障株式会社、広島プロバスケットボール株式会社、株式会社フォー・インスティテュート株式会社、株式会社フジ・トラベル・サービス株式会社、株式会社防長トラベル株式会社、株式会社マイキット株式会社、ユウベルグループ、NPO 法人横浜スポーツ&カルチャークラブ、公益財団法人広島文化振興財団 ほか

平成 29 年度 進路・就職支援プログラムスケジュール

平成 29 年 3 月 15 日現在
※日程、会場等は変更になる場合がありますので、1 か月前に配信する案内メールで必ず詳細を確認してください。

実施日	進路・就職支援プログラム	対象	実施日	進路・就職支援プログラム	対象
平成 29 年			平成 30 年		
4 月	公務員ガイダンス	1~3 年次生	1 月	3 年次生第 4 回就職ガイダンス 学内証明写真撮影会	3 年次生
5 月	学内合同企業説明会 (第 6 回、第 7 回)	4 年次生	2 月	3 年次生第 5 回就職ガイダンス 卒業生による就活セミナー 面接対策講座 公務員養成講座会合	3 年次生 1~3 年次生
6 月	3 年次就職準備ガイダンス 3 年ゼミ就職ガイダンス 就職説明会 (広島)	3 年次生 1~3 年次生 保護者	3 月	学内合同企業説明会 (第 1 回~第 5 回) 公務員養成講座集中講座	1~3 年次生
7 月	就職説明会 (中四国 5 会場) 学内合同企業説明会 (第 8 回、第 9 回)	1~3 年次生 保護者 4 年次生			



平成 28 年度学生懸賞論文審査結果 (学年は表彰当時のもの)

受賞者 (最優秀賞、優秀賞)
年、梅本優毅 (ビジネス情報学科 3 年)、蔵本佑佳 (ビジネス情報学科 3 年)、森脇敏雄 (ビジネス情報学科 3 年)、藤井翼 (ビジネス情報学科 3 年)、藤本早紀 (メディアビジネス学科 4 年)
【論文科目】「しまなみ海道を事例としたブログ記事を利用したサイクリストのための支援システムの構築および観光資源分析 (指導教員・石野田中優吾 (経営学科 3 年))」

難波江鞠奈 (経営学科 3 年) 【論文科目】「XBOX は日本ではなぜ売れなかったのか? (指導教員: 細井謙一) 山崎家楽 (経済学科 4 年) 【論文科目】「ソフトボールにおけるゲームキャプテンのリーダーシップに関する研究 (指導教員: 岡田 陽一) (経済学科 4 年) 【論文科目】「松下幸之助及び本田宗一郎のリーダーシップ P M 理論に基づくリーダーシップ」



受賞者 (奨励賞)

平成29年度 オープンキャンパス開催のお知らせ

今年もオープンキャンパスを開催します。模擬授業や個別相談、施設見学など、見て！聞いて！体験できる！楽しいプログラムを用意してお待ちしております。



「先輩の声を聞こう！」の一場面



女子トークで盛り上がる女子カフェ



各学科の教員による模擬授業



学生アトラクションの様子

6月18日(日)
7月15日(土)
7月16日(日)
8月27日(日)

中四国、
県内遠方からは
無料送迎バスを
運行します。(要予約)

お問い合わせ先：入試課 TEL:082-871-1313

平成29年度 入学試験結果

■平成29年度AO、推薦、一般、入試センター入試試験結果

入試制度	募集人員 (人)	志願者数 (人)	受験者数(A) (人)	合格者数(B) (人)	競争率(A/B) (人)
AO 入学試験	20	34	32	8	4.0
推薦入学試験	350	777	774	584	1.3
一般入学 試験	(1期)	285	1,403	561	2.5
	(2期)	55	386	139	2.7
入試センター 入学試験	(1期)	110	776	524	1.5
	(2期)	30	140	89	1.6
計	850	3,516	3,478	1,905	

保護者様向けメールマガジン配信中
(通称：HUE (ヒュー) メール)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学及び学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者の皆様のご登録をお待ちしております。登録方法はホームページから「保護者の方へ」をクリックしてください。



【学長】小谷幸生【学部長】

事務局長
松井 寿貴

◆常務理事

副学長
石田 優子

◆副理事長

役職就任
(平成29年4月1日付)

人事

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第39巻 第3・4号(2016年12月)

【論説】
内生生産システムにおける需要の不確実性への対応 上野 信行(教授)
科学的研究方法に潜む思考傾向 高岡 義幸(教授)
一デカルトの「方法序説」に遡った仮説的試論 — 山内 昌斗(教授)
沖縄における小売業の生成・発展 山本 雅昭(教授)
—サンエーの事例を中心として— 山本 雅昭(教授)
2015年から2016年Q1のスマートフォン市場動向の検証 高倉 文年(准教授)
2015年のスマートフォン市場動向からみる半導体業界 坂間 十和子(助教)
戦後日本の資金循環 森脇 敏雄(助教)
BtoBサービスに関する文献研究 坂間 十和子(助教)
—製造業におけるサービスに焦点を当てて—
四半期決算発表の集中化と利益情報に対する株価形成
【研究集会報告】
製造業におけるサービス化に関する事例研究 坂間 十和子(助教)
経済研究論集 第39巻 総目次

◆広島経済大学研究論集 第39巻 第3・4号(2016年12月)

【論説】
Gender学から見る 江副碧の生涯 上田 みどり(教授)
—リクルート事件を乗り越えて(後編)—
「学習指導要領」評定項目の有用性に関する研究 田中 泉(教授)
—「教科の指導法」受講生の授業観の変化を中心に— 三山 緑(岐阜聖徳学園大学教育学部講師)
佐藤 善人(東京学芸大学教育学部准教授)
複体の描画点数低減アルゴリズム 田中 章司郎(教授)
坂口 隼(鳥根大学総合理工学部卒)
日本における一般消費税に関する研究 餅川 正雄(教授)
旅行プログメントの自動抽出 石野 亜耶(助教)
インドネシア高校地理教科の「コンピテンシ」のあり方
—2004・2006年カリキュラム・地理指導要領・教科書内容をめぐる変革—
澤 滋久(助教)
研究論集 第39巻 総目次

◆「価値形成学習」による「倫理」カリキュラム改革(2017年1月20日発行)

著者：嵐森 裕暢(広島経済大学 教授)
出版社：風間書房
2015年に広島大学へ提出した学位論文を、科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)「学術図書」の交付を受け公開したものの。

学生の皆さんへ

「論集」には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄関・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。

担当科目
教職入門ほか

准教授
三山 緑

担当科目
身近なボランティア活動ほか

准教授
中村 隆行

担当科目
現代日本経済事情Iほか

教授
宜名真 勇

担当科目
経営管理論ほか

助教
宮辻 渉

担当科目
外国文学Aほか

助教
藤山 和久

担当科目
会計監査論ほか

助教
東 幸代

担当科目
必修英語B Iほか

学務センター学生課主事
上堀 次徳

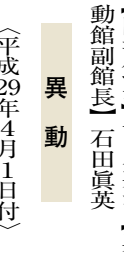
担当科目
必修英語A Iほか

講師
森谷 浩士

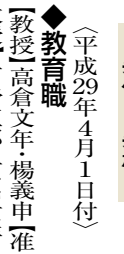
担当科目
必修英語A Iほか

講師
藤田 香織

◆事務職
(法人部) 香川文絵(課長)



◆事務職
異動
(平成29年4月1日付)



昇任・昇格
(平成29年4月1日付)

入試広報センター
矢田部 樹2017 ひろしまフラワーフェスティバル
参加のお知らせ

5月3日(水)～5日(金)

今年もひろしまフラワーフェスティバルに“興動人ひろば”で参加します。学生を中心としたさまざまな催し(ハワイのレイづくりや伝統工芸品の販売など)を用意し、皆様の来場をお待ちしております。ぜひお越しください!

「中四国大学ブランド力」
本学が9位に!!

平成28年11月30日、「大学ブランド・イメージ調査(2016-2017)」の調査結果が発表され、国公立大学を含む中四国大学の「大学ブランド力ランキング(ビジネスパーソンプラス)」で、本学が9位にランクインした。

この調査は株式会社日経BPコンサルティングによるもので、全国9地区455大学について各大学の認知やイメージなどを尋ねたもので、本学は【中国・四国編】59校のなかで2年連続のトップ10入りとなった。

また、49項目設定されている各ブランド・イメージ項目のうち、以下の項目のイメージについては本学が第1位に挙げられた。

▼大学に対するイメージ

●キャンパスに活気がある

▼学生に対するイメージ

●コミュニケーション能力が高い

●面白みがある

(平成29年3月31日付)

退職
池田勝祥

◆教育職
【教授】上田みどり・中川栄治・志々田まなみ・R.L.ライナス【准教授】榎本伸悦【助教】麻呂徳子

◆事務職
【学務センター学生課主事】三坂公範【総務部管財課】池田勝祥

◆事務職
【学務センター学生課主事】三坂公範【総務部管財課】池田勝祥

◆事務職
【学務センター学生課主事】三坂公範【総務部管財課】池田勝祥

◆事務職
【学務センター学生課主事】三坂公範【総務部管財課】池田勝祥

◆事務職
【学務センター学生課主事】三坂公範【総務部管財課】池田勝祥

◆事務職
【学務センター学生課主事】三坂公範【総務部管財課】池田勝祥

平成29年2月、卒業論文「フレキシビリティ概念の拡張によるサプライヤー部品発注方式の強化—自動車産業における1次サプライヤーの取引システムを事例に—」が、公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会より、平成28年度「中国・四国支部長賞を受賞。5年プログラムを利用した大学院生でもあり、学部卒業後は大学院でも研究を続ける彼を要チェック!!

※オペレーションズ・リサーチの研究として表彰に値すると認められた学生を対象に、毎年贈られている賞。



【プロフィール】
名前：泉田 和希
(取材時：経営科4年)
広島市立広島商業高校出身

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

【受賞しての感想】
指導教員の上野先生、重本先生のお二人の熱心なご

経大の凄い人特集
Vol.5

ものゝを定めて、それに疑問が生じたら解決するために関連するものを調べるといことを行っています。【論文制作で良かった点】自動車産業の発注方式を理解するために、実際に自動車産業の企業に訪問させていただき、様々なことを教わることで知識が深まってきたことが実感できました。

執筆していくうちに少しずつ内容がブレてしまい、何を書いているかが分からなくなってしまう点は苦労しました。【将来の目標を教えてください】経営コンサルタントとなり、研究している在庫管理の面から企業の助けになりたいです。

自薦・他薦問いません。皆さんの周りの凄い人を広報課まで紹介してください!

事務組織改組

(平成29年4月1日付)

国際交流室を廃止し、国際教育交流センターを設置する。
入試広報センターを廃止し、入試広報センターを設置する。